

2026年度

第2回

群馬県臨床工学技士会

安全対策セミナー

災害に備え、未来の医療を守る

医療を止めない
備えを、
今、私たちの
力に。



1 開催日

2026年9月13日 日

2 テーマ

【災害に強い医療体制の構築を目指して】

3 開催形式

WEB (ZOOM ミーティング)

4 研修会内容

災害時における各施設の電力・医療ガス等のインフラ体制や
消耗品供給対策を共有するとともに、防災・減災に向けた
平時からの備え、DMAT 活動および臨床工学技士に
求められる役割について学ぶセミナー。

(MDIC の 5 ポイント取得可能予定)**参加費**

日本臨床工学技士会会員

各都道府県技士会会員 賛助会員 **1000 円**非会員 **3000 円**

プログラム (予定)

	13:00~13:05 (5分)	開会の挨拶
DMAT 講演	13:05~13:35 (30分)	講師 澤田 悠輔 先生 群馬大学医学部附属病院 救命救急センター
	13:35~14:05 (30分)	講師 落合 勇祐 先生 高崎総合医療センター
災害時の 防災対策 講演	14:05~15:05 (60分)	講師 稲田 裕一 先生 群馬県総務部危機管理課
	15:05~15:20 (15分)	休憩
災害時の 各施設の インフラ等 講演	15:20~15:30 (10分)	講師 堀 健二郎 先生 群馬大学医学部附属病院
	15:30~15:40 (10分)	講師 木暮 峻也 先生 済生会前橋病院
	15:40~15:50 (10分)	講師 宇賀神 薫 先生 日高病院
	15:50~16:00 (10分)	講師 栗原医療器械店
	16:00~16:20 (20分)	ディスカッション
	16:20~16:25 (5分)	閉会の挨拶

※プログラム・講師は変更となる場合があります。

参加申込はこちら！

参加 QRコード

**対象者**

臨床工学技士をはじめ
医療機関の職員の皆さま

参加方法

WEB(ZOOM ミーティング)での
オンライン開催となります。
お申込み方法などの詳細は、
別途ご案内いたします。

平時からの備えが、いざという時の医療を支えます。
一緒に学び、地域医療の未来を守りましょう。

主催：(一社)群馬県臨床工学技士会 安全対策委員会
担当：群馬大学医学部附属病院 田島 行雄
問い合わせ先 e-mail: tajima@gunma-u.co.jp